



防災カルタを楽しむ参加者

### 災害に強いまちづくりを目指して

7月12日 「チーム防災いずのくに」が防災カルタで啓発

民生委員高齢者福祉部会・児童福祉部会を対象に、「チーム防災いずのくに」が一時的避難時に必要な持ち出し品を楽しみながら学ぶ「防災カルタ」体験会を実施しました。

「チーム防災いずのくに」は、災害に強いまちづくりを目指すことを目的に、防災用品の制作や普及・啓発などを行い、市民提案型パートナーシップ事業の一環で、危機管理課と協力して活動をしています。

### モンゴルの選手へ思いを言葉に

7月13日 モンゴル国柔道選手へ応援寄せ書きを作成

モンゴル国とのホストタウン交流の一環として、今までにモンゴル国柔道チームと交流を行ってきた市内の伊豆長岡柔道会・葦山柔道教室・大仁柔道会の子どもたちが、東京オリンピックに出場するモンゴル国柔道ナショナルチームの選手たちに向けた応援メッセージを寄せ書きしました。この日は、葦山柔道教室の子どもたちが、一人ひとり応援メッセージをモンゴル国の国旗へ記入しました。



完成した寄せ書きを手に記念撮影



モンゴル給食を食べる子どもたち

### 初めて食べる「モンゴル料理」

7月13日 市内の子どもたちがモンゴル給食を食べる

子どもたちにモンゴルを身近に感じてもらえるよう、市内小中学校、幼稚園でモンゴル給食の提供が行われました。

この日出された給食のうち、モンゴル料理は「ポーズ」(蒸し餃子)、遊牧民の食事の定番「ゴリルタイ・シュル」(汁うどん)、「パェツァーニーサラダ」(キャベツサラダ)の3品目。子どもたちは、「初めて食べた味で美味しかった」と、笑顔でモンゴル料理を食べていました。

### プールで夏を楽しむ

7月17日 広瀬公園水泳プールが2年ぶりにオープン!

「広瀬公園水泳プール」が、7月17日に開園初日を迎えました。開園前には、安全祈願祭が行われました。2年ぶりのオープンとなったこの日は、東海地方の梅雨明けも宣言され、絶好のプール日和となりました。9時の開園と同時に、多くの子どもたち、家族連れが訪れ、久しぶりの「流れるプール」を、笑顔で楽しんでいました。



プールを楽しむ子どもたち



テープカットの様子

### 全国で初めて運用開始!

7月1日 伊豆中央道・修善寺道路で「ETCX」運用開始

伊豆中央道江間料金所で「伊豆中央道・修善寺道路キャッシュレス決済(ETCX)運用開始式典」が開催されました。

事前に会員登録を行い、ETCXを利用すると、料金所で一時停止するだけで自動車に乗ったままキャッシュレスで通行料金を支払うことができます。伊豆中央道江間料金所では、上下線外側2レーンずつETCXを使用できるレーンとなりました。

### 世界遺産登録から6年を迎えました

7月8日 葦山反射炉でオリジナルグッズを配布

7月8日は葦山反射炉が「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の構成資産として世界遺産に登録された日で、市では「葦山反射炉の日」と定めています。

当日は、世界遺産登録6周年を記念し、葦山反射炉の来場者に、記念品を配布しました。この日最初の来場となった山田さん(市内在住)は、「孫から記念品がもらえると聞いて来た」と、楽しそうに話していました。



記念品を受け取る山田さん



採れたてのとうもろこしを抱え記念撮影

### おいしいとうもろこしが採れました

7月9日 もくせい苑利用者がとうもろこしの初収穫を報告

もくせい苑(就労継続支援B型事業所)利用者や関係者が、田方福祉村で栽培しているとうもろこしの初収穫を報告するため、伊豆の国市役所を訪れました。

とうもろこしの収穫は、4年目を迎え、今年は1200本の収穫を予定しています。収穫されたとうもろこしは、7月10日から大仁まごころ市場で販売されました。

### 狩野川放水路の役割を学習

7月9日 大仁小5年生が水害を防ぐ工夫について学ぶ

国土交通省が行う防災・河川環境教育の一環として、地域を流れる狩野川を題材とした授業「かの川の水がいをふせぐ工夫【公助】【共助】」が、大仁小学校5年生を対象に行われました。

この日は5年2組で授業が行われ、水害を防ぐために、堤防の工事や狩野川放水路の役割、ハザードマップの配付や地域の消防団のパトロールなどさまざまな取り組みが行われていることを学びました。



水害を防ぐ取組や工夫を話し合う